



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月11日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口俊文

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 佐伯賢二

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	2,981	54.0	562		483		482	
2019年12月期第3四半期	6,475	9.4	595	37.7	585	40.7	391	38.5

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 507百万円 (%) 2019年12月期第3四半期 413百万円 (66.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	46.69	
2019年12月期第3四半期	37.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	21,304	10,699	50.2	1,035.06
2019年12月期	21,313	11,279	52.9	1,091.16

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 10,699百万円 2019年12月期 11,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		7.00		7.00	14.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	52.2	770		660		620		59.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	10,346,683 株	2019年12月期	10,346,683 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	9,260 株	2019年12月期	9,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	10,337,423 株	2019年12月期3Q	10,337,423 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用に当たっての注意事項については、〔添付資料〕3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による利用者数の減少は、Go Toトラベルキャンペーンをはじめとした政府及び各自治体の様々な施策の効果もあり徐々に少なくなってきておりますが、九州の遊園地をはじめとする一部事業所でゴールデンウィークを含む期間におきまして臨時休業や営業時間の短縮を実施した影響が大きく、各セグメントとも利用者数は減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、2,981,387千円（前年同期比54.0%減）となり、営業損失は562,627千円（前年同期は595,091千円の利益）、経常損失は483,884千円（前年同期は585,598千円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は482,610千円（前年同期は391,144千円の利益）となりました。

項目	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	2,981,387	6,475,777	△3,494,390	△54.0
営業利益又は営業損失(△)	△562,627	595,091	△1,157,718	-
経常利益又は経常損失(△)	△483,884	585,598	△1,069,482	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△482,610	391,144	△873,754	-

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

・遊園地セグメント

九州の遊園地は9月以降は4連休をはじめとした個人利用や学校団体利用において回復傾向が見られるものの、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に向けた一部イベントの開催見送りやゴールデンウィークを含めた期間において臨時休園した影響が大きく、利用者数が減少しました。

また、北海道の遊園地は夏場以降は徐々に利用者数が回復していますが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いオープン時期が6月初旬になり、営業期間が短縮された影響が大きく利用者数が減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比2,307,394千円減収（△61.2%）の1,460,939千円となりました。

・ゴルフセグメント

3ゴルフ場は個人客利用において新型コロナウイルス感染症拡大の影響から回復傾向が見られるものの、韓国からの利用者や、団体コンペ利用においては厳しい状況が続いており、大牟田ゴルフ場においては7月の大雨に伴う復旧工事によりコースの一部が利用できない状況が2ヶ月程度続いた影響も相まって、利用者数は減少しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりスループレーが増加し、レストラン利用者数が減少したため、客単価も低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比124,310千円減収（△18.1%）の564,141千円となりました。

・ホテルセグメント

九州のホテルは宿泊部門においてはGo Toトラベルキャンペーンをはじめとした政府及び各自治体の様々な施策の効果が徐々に現れ、個人利用に回復傾向が見られるものの、ゴールデンウィーク期間を含む期間において臨時休館を実施したことで低調に推移しました。また、料飲部門や宴会部門においては新型コロナウイルス感染症拡大の影響からの回復が弱く利用者数が減少しました。

北海道のホテルは宿泊部門におきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響が徐々に弱まってきているものの、料飲部門や宴会部門においてははまだ影響が大きく利用者数が減少しました。

なお、北村温泉ホテルはリニューアル工事に伴い7月より来年2月まで休館を予定しております。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比926,667千円減収（△61.4%）の582,099千円となりました。

・不動産セグメント

不動産セグメントは7月からショッピングモールへの賃貸地における賃料改定もあり、売上高は前年同期比3,415千円増収（+2.9%）の121,861千円となりました。

・土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントは建設資材の販売増加による売上高の増加はあったものの、土木工事の受注、客土用土の販売の減少の影響が大きく、売上高は前年同期比139,433千円減収（△35.6%）の252,344千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産額合計は、21,304,724千円（前連結会計年度末比9,151千円減少）となりました。

流動資産は、797,832千円（前連結会計年度末比72,938千円増加）となりました。これは主に、その他に含まれる未収法人税等・未収消費税等が増加したことによるものであります。

固定資産は、20,506,891千円（前連結会計年度末比82,089千円減少）となりました。これは主に、建物及び構築物が減少したことによるものであります。

流動負債は、4,076,024千円（前連結会計年度末比264,456千円増加）となりました。これは主に、未払金・未払法人税等が減少した一方で、短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、6,528,814千円（前連結会計年度末比306,324千円増加）となりました。これは主に、長期預り金が減少した一方で、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、10,699,884千円（前連結会計年度末比579,932千円減少）となりました。これは主に、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月5日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営における様々な状況変化によって、予想の数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	350,742	280,841
受取手形及び売掛金	207,356	210,790
商品及び製品	51,317	55,638
原材料及び貯蔵品	54,003	39,648
その他	64,924	214,350
貸倒引当金	△3,451	△3,436
流動資産合計	724,893	797,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,850,966	3,693,583
機械装置及び運搬具(純額)	577,432	554,058
土地	14,929,214	14,929,606
その他(純額)	201,510	181,361
有形固定資産合計	19,559,123	19,358,609
無形固定資産		
その他	244,678	216,243
無形固定資産合計	244,678	216,243
投資その他の資産		
投資有価証券	298,315	262,334
繰延税金資産	262,577	437,339
退職給付に係る資産	166,776	176,010
その他	58,610	57,454
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	785,179	932,038
固定資産合計	20,588,981	20,506,891
資産合計	21,313,875	21,304,724

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,526	32,710
営業未払金	127,494	140,752
短期借入金	2,891,190	3,588,134
未払金	397,694	172,313
未払法人税等	163,263	468
賞与引当金	-	35,893
その他	145,400	105,751
流動負債合計	3,811,568	4,076,024
固定負債		
長期借入金	3,449,694	3,838,444
長期預り金	2,626,402	2,548,822
退職給付に係る負債	9,086	10,682
その他	137,307	130,865
固定負債合計	6,222,489	6,528,814
負債合計	10,034,058	10,604,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	2,283,838	1,728,865
自己株式	△3,036	△3,036
株主資本合計	11,228,737	10,673,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,079	26,119
その他の包括利益累計額合計	51,079	26,119
純資産合計	11,279,817	10,699,884
負債純資産合計	21,313,875	21,304,724

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,475,777	2,981,387
売上原価	5,441,604	3,141,400
売上総利益又は売上総損失(△)	1,034,173	△160,013
販売費及び一般管理費	439,082	402,613
営業利益又は営業損失(△)	595,091	△562,627
営業外収益		
受取利息	13	1
受取配当金	7,354	6,754
受取賃貸料	3,471	3,471
受取保険金	8,123	21,918
助成金収入	-	70,026
雑収入	3,703	10,882
営業外収益合計	22,667	113,054
営業外費用		
支払利息	31,955	32,054
雑損失	204	2,257
営業外費用合計	32,160	34,311
経常利益又は経常損失(△)	585,598	△483,884
特別利益		
固定資産売却益	3,207	3,206
投資有価証券売却益	-	176
助成金収入	-	28,294
特別利益合計	3,207	31,677
特別損失		
固定資産除売却損	8,081	30,091
減損損失	2,358	-
臨時休業による損失	-	※ 134,981
災害による損失	-	25,566
投資有価証券売却損	-	5
特別損失合計	10,439	190,643
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	578,366	△642,850
法人税、住民税及び事業税	187,989	8,570
法人税等調整額	△766	△168,810
法人税等合計	187,222	△160,239
四半期純利益又は四半期純損失(△)	391,144	△482,610
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	391,144	△482,610

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	391,144	△482,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,298	△24,959
その他の包括利益合計	22,298	△24,959
四半期包括利益	413,443	△507,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,443	△507,570
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響については、今後の広がり方や収束時期を見通すことは困難ではありますが、少なくとも当連結会計年度において一定の影響が継続するものと仮定して繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

(四半期連結損益計算書関係)

※臨時休業による損失

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、政府及び各自治体から出された外出自粛要請等を受け、九州の遊園地をはじめとする当社グループの一部事業所で、ゴールデンウィークを含む期間におきまして臨時休業や営業時間の短縮を実施いたしました。このため、臨時休業期間中の遊園地事業及びホテル事業において発生した固定費（人件費・減価償却費など）及び遊園地事業において発生したイベント中止に係る費用を臨時休業による損失として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地	ゴルフ	ホテル	不動産	土木・建設 資材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,768,334	688,452	1,508,767	118,446	391,777	6,475,777	—	6,475,777
セグメント間の内部売上高又は 振替高	7,363	8,587	17,120	19,028	23,503	75,604	△75,604	—
計	3,775,697	697,040	1,525,888	137,475	415,280	6,551,382	△75,604	6,475,777
セグメント利益又は損失(△)	677,787	△15,936	18,508	88,939	69,038	838,338	△243,247	595,091

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△241,233千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地	ゴルフ	ホテル	不動産	土木・建設 資材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,460,939	564,141	582,099	121,861	252,344	2,981,387	—	2,981,387
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,020	8,184	15,029	8,406	29,787	63,427	△63,427	—
計	1,462,960	572,325	597,129	130,267	282,131	3,044,814	△63,427	2,981,387
セグメント利益又は損失(△)	△42,758	△86,692	△349,777	81,726	81,463	△316,038	△246,589	△562,627

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△223,273千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。